

平成29年度ごしょぐらし体験ツアー支援事業の募集について

市では、お試し移住を促進するため、移住希望者が当市での暮らしを実際に体験できる「ごしょぐらし体験ツアー」を実施する民間事業者を対象に開催費用を補助します。

募集期間…平成30年2月28日(水)まで

補助対象事業…市内で実施するごしょぐらしを体験できるツアーで次に掲げる要件を全て満たすこと。

- ①体験ツアーの内容に次の項目が全て盛り込まれていること。
 - ・地域資源を生かした体験メニュー
 - ・公共施設、商業施設、保育・教育施設等の見学等
 - ・先輩移住者や地元住民等との交流会
- ②平成30年3月15日までに体験ツアーを完了すること。
- ③国、県、市町村その他団体から助成を受けていないこと。

補助対象者

次に掲げる要件のいずれかに該当する団体等（政治的活動、宗教的活動を行う団体等を除く。）

- ①民法その他の法律の規定により設立された法人
- ②法人格を有しないが、以下の要件を全て満たしている団体
 - ・定款、規約、会則等の定めによりその活動が行われていること。

- ・市内に活動拠点を有し、または市内で主要な活動が行われていること。

補助対象経費

ごしょぐらし体験ツアーの実施に要する経費（参加者の飲食及び地域資源を生かした体験メニューに係る経費を除く。）

補助金の額

補助対象経費の合計額または次に掲げる区分の計算式により算出された額のいずれか低い額

▷宿泊を伴わない場合

市外在住の中学生以下の子どもを扶養している世帯または40歳以下の者（以下「市外在住子育て世帯等」という。）の参加者数×5,000円

▷宿泊を伴う場合 市外在住子育て世帯等の参加者数×10,000円×宿泊日数

申請方法

申請書類など必要書類とともに、企画課に提出してください。申請書様式等は企画課またはホームページから入手できます。

その他

予算の範囲内で募集するため、募集期間内であっても受付を停止することがあります。

問…企画課 内線2153

総務大臣感謝状贈呈



14年余りの長きにわたり行政相談委員として地域住民のために活動された三和孝徳さんが、このたび定年のため退任されたことを受け、総務大臣より感謝状が贈呈されました。

4月28日、平山市長立ち会いのもと総務省青森行政評価事務所・遠藤所長より感謝状を贈呈された三和さんは、「身に余る栄誉をいただき、ありがたく思います」と話しました。

また、これまで受けた相談で一番印象に残っていることは、市浦地区の側溝が整備されていないという地域住民の訴えを聞き、関係機関に働きかけて無事整備された際に感謝の言葉をいただいたことだと話しました。行政相談委員は、地域住民の身近な相談相手として行政に関する苦情・要望を聞き、行政機関等への働きかけを行います。

声楽部門日本一を報告



若手音楽家の登竜門・第85回日本音楽コンクールの声楽部門において、当市出身で声楽家の隠岐（おき）彩夏さんが1位に輝き、5月1日、市長に喜びの報告をしました。

隠岐さんは、市内の高校を卒業後、岩手大学教育学部に進学。歌の授業をきっかけに本格的に声楽を学び始めました。その後、東京芸術大学に進み、同大学院を卒業。2年に1度開催される同コンクールの声楽部門に初挑戦し、応募75人の頂点に輝きました。

隠岐さんは、「子ども達に聴いてもらいたいので、また地元で演奏会を開催したい」と話しました。